



緑の風



読書の秋 図書室で

学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

「ふるさとの学校」の紹介 稲刈り

どろんこ遊びと田植えから4か月。成長した稲穂を、先週の秋晴れの日には4, 5年生が刈り取りました。田んぼをお借りしている齊藤真津雄さんと、北寿会の皆様、そして4名の保護者の方々のご協力をいただき、けが人ゼロで順調にやり遂げることができました。10月30日の「なべっこ&収穫祭」では、収穫したお米でおにぎりを作って全校のみんなで食べます。さらに、今回もお世話になった方々には感謝の思いを込めて、手作りおにぎりと「なべ」をプレゼントする予定です。自分の家の田んぼの稲刈りもまだできていないのに、子どもたちのために快くお手伝いいただいた皆様、本当にありがとうございました。



機械のすごさを見て



自分でやって



みんなと役割分担



束ねて運んで



運んで、運んで



なかよく落ち穂拾い

右の切り株の写真を見てください。教えてもらったとおりに、鎌を上から下に使ったことが伝わってくる角度でした。横堀の宝『すなおさ』が見える1枚です。



本の内容紹介。第7回・職員会議の資料です。いろいろなことを学ぶこと、困難に挑戦させることの大切さをまとめています。難しい内容ですが、間違ってもいいから、「自分で考える」こと。今の点数だけにとらわれないうで、将来の身に付けたい力を見極めていこうという点に納得させられました。

RENGE 知識の「幅」が最強の武器になる ディビット・エプスタイン 著 知識を幅広く活用する能力は、幅広いトレーニングから生まれる。

タイガー・ウッズ 幼少期からの父親による天才教育を受けた。
「ヘッドスタート」・・・他人より早く専門的な能力を身に付けさせる
「意識的な練習」「一万時間の法則」で腕を上げて活躍。

ロジャー・フェデラー 幅広くスポーツに慣れ親しんだあとに専門を決めた。
「スロー・ベイカー」・・・様々なモノを試して、専門分野を決める

専門特化や早期教育プログラムがますます推奨され、要求されることさえある世界で、
どうやって、幅の広さや、多様な経験や、分野横断的な思考を維持していくかが大切

成功した人たちは、「遮断装置」を用いていた。
もはや効果がない従来の解決方法に依存する傾向を遮断していた。
“昔ながらのパターンを避けるスキル”をもっていた。
知識の「幅（レンジ）」が人生を生産的、かつ効率的にするための術となる。

アメリカの大学卒業生の4分の3は、専攻した学問とは無関係な仕事に就く。しかも、
一つの分野にしか使えないツールにだけ熟達してから卒業して就職する。
これからは、一つの問題や領域の概念的な知識を、全く別の問題や領域に適用できるよ
うな人が、成功を収めるであろう。

【速く学ぶか、ゆっくり学ぶか】

学習における障壁である“望ましい困難”は、
短期的には学習を難しく、よりいらだたく、時間のかかるものにするが、
長期的にはより高い効果をもたらす。

“望ましい困難”

- ①生成効果・・・自分一人で答えを出そう（生成しよう）と奮闘することは、
たとえ答えが間違っていたとしても、その後の学習は強化される。
将来のメリットのために、現在のパフォーマンスを犠牲にしなければならない。
- ②過剰修正効果・・・一人で出した間違った答えに自信があればあるほど、
正しい答えは強く記憶に残る。
- ③時間を空けた練習・・・時間の間隔を開ける壁を与えて、同じ内容を練習する。
練習の間隔が「大変さ」を作り出し、それが学びを強化する。

“望ましい困難”を経験すると、知識が柔軟になり、練習しなかった問題に活用できるようになる。

「深い学び」を促していた教師の授業は、より難しくなり、学生は達成感を得にくい。
それゆえに、学生による授業の評価も低いが、長期的には最もよい成績につながる。
「深い学び」は目の前の進歩とは異なる。

学んだ直後のテストでよい成績を取ることは「知識の習得」を示すが、
その好成绩が示すのは、ほんの束の間のはかない進歩だ。
ヒントを与えすぎると、短期的な成績は高まるが、長期的な進歩は妨げられる。

授業の最後にプリント練習をすれば、そのときの成績はよくなる。問題の解き方を学
んだだけである。
様々な状況の中で、多様な練習をすれば、問題を区別する方法を学ぶことができ、知
識が柔軟になる。

→フリースローラインからだけ繰り返してシュート練習するよりも、
少し前や少し後から練習して、調整能力を身に付けるべきだ

将衆、“自分で考える力”を付けるためにも、今の授業と委員会活動で
「自分で考える」時間を与えて、“望ましい困難”をセットしてあげましょう！
それから・・・

インプットとアウトプットの黄金比率は、3:7
説明する、表現する＝“発信（アウトプット）”の割合を増やしていきましょう